



いるか塾資料  
No.2015-5-12  
発行 2015-5-12  
小林利治



## 正しいブラインドタッチを身に付ける

「指で覚える」ことを理解する。ホームポジションを正確に理解する。ホームポジションとはキーボードの「F」と「J」のキーをさわってみてください。他のキーと違い、触ってみるとポツリとした感触があります。

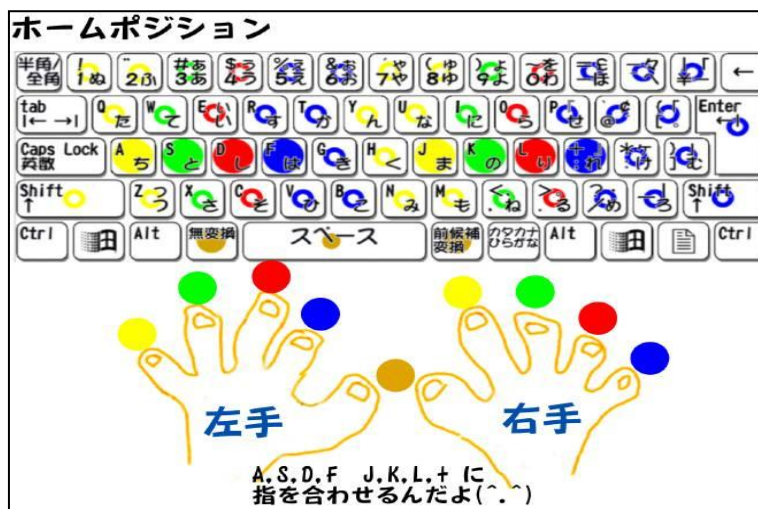
- 左手の人差し指は「F」
- 右手の人差し指は「J」

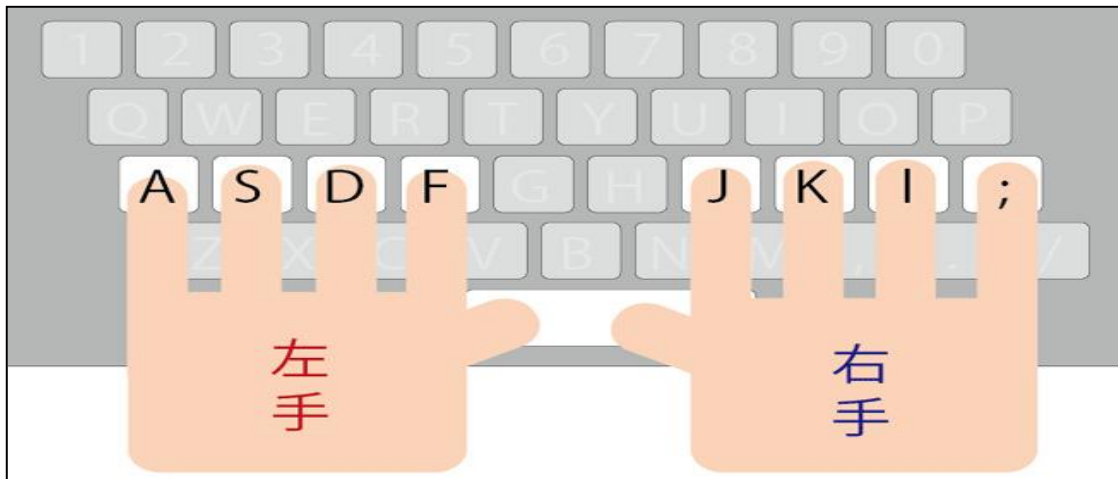
のキーをポツリがわかるようにおきます。そうして他の指を自然におくと、

- 左の小指は「A」
- 薬指は「S」
- 中指は「D」になり、
- 右の小指は「;」(セミコロン)
- 薬指は「L」
- 中指は「K」になります。

これをホームポジションといいます。

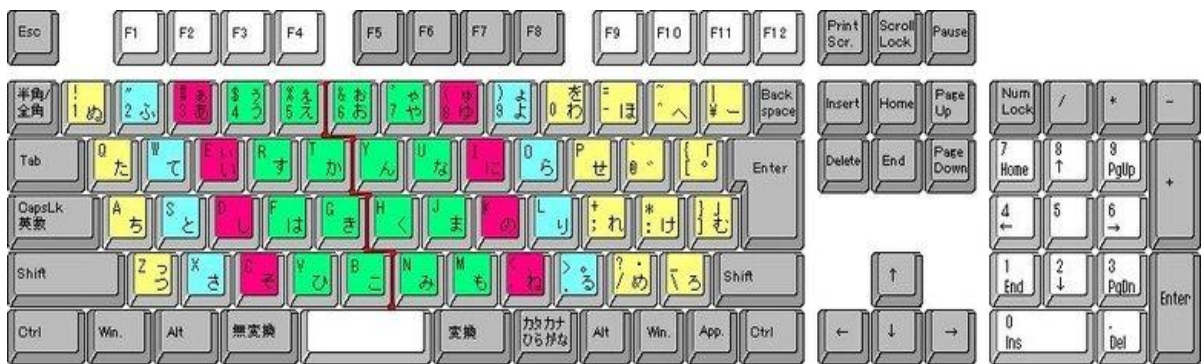
ポツリがあるので、キーボードを見なくても、このポジションに手をおくことができます。いま、手元にキーボードがある場合はすぐにやってみてください。ホームポジションの場所はすぐに覚えられます。





次は、キー配列です。ブラインドタッチを習得するにはキーは、それぞれ決まった指で打つ必要があります。キーボードの画像を見ながら、解説を読んだほうが理解できると思います。

まず、真ん中の赤い線の右側が右手、左側が左手の指で打ちます。指ごとに色分けしています。小指は黄色、薬指は水色、中指は赤色、人差し指は緑色。黄色の外側は小指の担当になります。



## 指で覚えるトレーニング

できるだけ、その日のうちのパソコンを使う一番最初に、このトレーニングを行なって下さい。

まず、Windowsの標準ソフトの「メモ帳」を立ち上げます。文字が打てればどんなエディタソフトでもかまいません。トレーニングをはじめる前にポイントとして、キーボードは見ない事を約束してください。

「メモ帳」を開いたら、手をホームポジションにおいて、「入力モード」を半角英数のまま、

a a a a a a a a a a

と、a（あ）を10回、間にスペースをおいて打っていきます。

打ち終わったら改行し、同様に次の「i」（い）を10回打っていきます。

このとき、キーの位置が分からなかったらキー配列の画像をみて確認してください。このときのポイントは、

声に出して「あ」・「あ」

と、一回打つごとにいいます。無意識に刷り込むので、実はこれはすごく重要です。

指の動きを「無意識」に刷り込むには、五感をフル動員して覚えた方が早く覚えることができます。

「a」（あ）から順番に  
あ・い・う・え・お・か、...

と、ローマ字で打っていきます。「wa」「wo」「nn」までできたら終わりです。初めての場合は、20分から30分かかるかも知れませんが、なれると10分もかかりません。

初めて、全部「あ」から「ん」まで打ったあと、目をつぶって「あいうえお」と打ってみてください。きっと打てると思います。なぜなら、母音である「aiueo」は一回のトレーニングで100回ほど打っているのです。ぜひ、それを実感してみてください。これを毎日最低1回は続けます。

普段のタイピングは無理をせず普段どおりのタイピングをしてかまいません。慣れないままがんばろうとしても、あまりに不自由で、タイピングのトレーニング自体が続かなくなる事があるからです。

トレーニング続けていくと、早い人で3日もあれば、キー配列を覚えてしまいます。遅い人でも、1週間ほどで覚えられると思います。

そうしたら、キー配列の画像は卒業です。この時期になると、タイピングの練習ソフトなどでも練習するのをお勧めします。フリーの練習ソフトもあり、ゲーム感覚でできますのでお試しください。

まだ、ブラインドタッチでのタイピングがギコチナイようでしたら、癖のタイピングで普段は行ってもかまいません

癖からの脱却

トレーニングや練習ソフトを続けると、ブラインドタッチが身についてくるのを実感できるようになります。

普段の癖のタイピングと同等ぐらいの打ちやすさになったとき、ブラインドタッチのタイピングに切り替えます。後はどんどん上達するので、タイピングが楽しくなるでしょう！

**早速練習ソフトを使ってみましょう**

タッチタイピング練習メニュー

タッチタイピングの基本となり一番重要な、『ホームポジション』のキーを覚える練習です。頑張っていこう！

ここでは、A S D F G H J K L ; の10個のキーを集中して練習する。

練習ソフト：<http://gontyping.com/typing-game/touch-typing/easy-typing.html>

ここからは 実戦訓練です。

新しいワードを立ち上げて次の文面を打ち込んで下さい

---

## 覚えておきたい！キーボードに水がかかった時の応急処置

飲み物を片手にパソコンに向かい、インターネットを楽しんだり、お仕事に励んだりする方は多いはず。そんなとき、うっかり手が滑ってキーボードに飲み物をこぼしてしまったら、どうしますか？特にノートパソコンなど、パソコン本体と一体になっているキーボードの場合、パソコン本体も危ない状態になっています。

大切なキーボードやパソコンを救うため、必ずしなければならないことがあります。

水をこぼしてしまった！そんなとき・・・

### **STEP1：電源を落とす**

水に濡れてしまったら、すぐにキーボードの電源を落とし、キーボードに電気が通らないようにします。濡れたキーボードに電気が通っていると、回路がショートを起こす危険性が増してしまうからです。

USB ケーブルでパソコン本体とつながっている外付けキーボードの場合はケーブルを外します。ノートパソコンなどパソコン本体とキーボードが一体になっている場合は、必ずパソコン本体の電源を落とし、バッテリーも外してください。

⑨「水に濡れちゃったけど、正常に動作するから大丈夫だ」なんて思っはけません。後で故障する可能性大です。

### **STEP2：表面の水を吹く**

電源を落したら、表面に残った水分を乾いた布で拭きます。表面の水分がさらに内部へ零れないよう慎重に、素早く拭きとってください。

### **STEP3：中の水を取り除く**

タオルなど吸水性のある布を敷き、その上にキーボードを伏せます。ノートパソコンの場合は、液晶とキーボードの間に布を挟み、キーボードが上になるよう反転させます。

⑨水をこぼしてしまってから、このSTEP 2までは出来るだけ短時間で行ってください。

その状態のまま、ある程度水が自然に取り除かれるまで放置します。出来れば半日程度置いておきたいところです。

⑨早く水を出したいからといって、振ったり叩いたりするのはやめましょう

### **STEP4：乾かす**

天気がよければ天日干しをオススメします。外に干すことが出来なければ、ド

ライヤーを使って中の水を乾かします。

⑨ドライヤーは、必ず冷風を使用してください。高温で乾かすとキーボードの電子部品が壊れる危険性があります。

⑩完全に水分が蒸発するまで、電源は入れずに1~2日程度放置しておきます。

## おわりに

### 水以外をこぼした場合は・・・

こぼしたのがミネラルウォーターなどの水ではなく、コーヒーや紅茶、ジュースなど砂糖や塩分の含まれているものだった場合、復旧できる可能性は下がってしまいます。

キーボード内で水分が完全に蒸発したとしても、砂糖や塩分は残ります。これが結晶化して故障の原因になることがあります。

### あくまでも応急処置

上記の内容はあくまでも応急処置なので、処置を行っても故障が防げない場合があります。

また、上記の応急処置を行い使用できるようになっても、窓口にご相談するよう呼びかけているメーカーもあります。

応急処置のあとはキーボードのメーカー窓口へ一度相談してみるのがベストでしょう。

一以上一

